

静岡ガスの今とこれから

SHIZGAS

9543

# てらす

株主の皆さまへ

第173期 中間報告書 2020年1月1日～6月30日



トップインタビュー

**地域No.1ソリューション企業グループとして  
人々の暮らしをより安心・安全、快適なものに**

業績ハイライト

コロナ禍でガス販売量は前年同期比7.2%減少

取締役からのメッセージ

社外取締役 平野 肇



## ごあいさつ

株主の皆さまには、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
第173期中間報告書をお届けするにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。  
新型コロナウイルス感染症による影響を受けられた方々、  
令和2年7月豪雨により被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。  
皆さまのご無事と一日も早く平穏な生活に戻られますことを  
お祈り申し上げます。



代表取締役 社長執行役員

岸田 裕之

## 地域No.1ソリューション企業グループとして 人々の暮らしをより安心・安全、快適なものに

### 110周年を機に、 地域共創の取り組みへ

#### — 今年で創立110周年となりました。今と 未来に向けた思いを聞かせてください。

本年4月16日に創立110周年を迎えることができました。これも株主の皆さまをはじめ、お客さま、地域社会の皆さま、お取引先さま、そして従業員など、数多くのステークホルダーに支えられてきたおかげだと改めて感慨深く感じています。

創立110周年を機に、「BRIDGE SHIZUOKA」と題した地域の課題や未来に関するトークイベントを始めました。この取り組みを切り口に、静岡の未来を、静岡の皆さまとともにつくりていく「地域共創」に取り組んでいきたいと

考えています。

今、静岡県内には地域の活性化や人々を元気にするための活動をされている方がたくさんいます。また、これから活動しようとしている人もいます。そうした方たちの声を発信し、皆さまと意見を交わしながら、人と人がつながっていくためのかけ橋となるような役割を当社が担っていきたいと考えています。

### コロナ禍を受けて、業務用・産業用の ガス販売量が大きく減少

#### — 新型コロナウイルス感染症拡大による業 績への影響を聞かせてください。

国の緊急事態宣言が発出されて以降、いわゆる「ステイホーム」の浸透によって家庭用

のガス販売量は堅調に推移しました。一方、業務用は飲食店やホテルなどの利用客減少により、産業用は輸出の減少などから工場の稼働減を主因に販売量が大きく落ち込み、上期のガス販売量全体では前年を下回る厳しい状況となりました。

お客さまとの接触を極力控えるため、約1か月間はご自宅を訪問しての営業を全面的に停止しました。ただ、コロナ禍が落ち着き始めると、大変ありがたいことに、お客さまから声をかけていただき訪問する機会が増えてきました。これまで築いてきたお客さまとの信頼関係の賜物だと嬉しく思います。しかしながら、まだ感染拡大の収束が見通せない状況ですので、お客さま、従業員の安全に十分配慮し、非接触型、非対面型の新しい営業方法も取り入れながら、コロナ時代に対応した営業スタイルを確立していきます。

### — 新型コロナウイルスの感染対策について聞かせてください。

地域を支えるインフラ事業者としてガスの製造や供給を止めるわけにはいきません。そのため製造・供給部門の従業員は、公共交通機関を避け自家用車による通勤とすることや、他部門と通用口や事務所内の動線を分ける対策から行いました。製造業務は4チームが交代制で行っていますが、バックアップ用に1チーム増やし、万が一新型コロナウイルスの感染者が出ても製造や供給を止めない体制とし、交代勤務の引継ぎもWeb会議システムで行い接触を避けるなど、徹底した対策を行っています。

管理部門には積極的にテレワークを導入しました。今回、コロナ禍を受けて緊急避難的に開始しましたが、今後は正式な制度として定着させます。また、人が集まって行うリアルな会議が少なくなったこともコロナ禍による大きな変化です。これを機に社内会議のあり方を見直して、リアル会議、Webによるリモート会議を使い分けていきます。従業員の安全確保と働きやすさ、そして生産性向上のバランスをとり、新しい働き方の導入を目指します。

### インフラの強靱化や電力事業の契約件数は順調に進展

#### — 中期経営計画の進捗を聞かせてください。

すでに公表しているとおり、今年から3か年で400億円以上の投資を行う計画で、その約半分が基盤事業の強靱化に向けた投資となります。以前から進めている経年ガス管を地震に強いガス管に入れ替える工事と合わせ、基幹パイプラインの補強対策を実施し、2023年



までの完了を予定しています。LNG基地はこれまでも静岡県が公表する地震被害想定などをもとにした対策を講じてきましたが、さらなる対策に取り組んでいるところです。

電力事業は、当社のガスと電気をご契約いただく料金がお得になるセット割プランなどの効果もあり、家庭用のお客さまを中心に堅調に推移、4月にはお客さま数が5万件に達しました。さらに、余剰電力の買い取りや太陽光発電設備の故障診断等を行うサービス「SHIZGASあなたにフィット」の展開などにより、お客さまの信頼に添えていくことで、2022年には8万件を目指します。

## SDGsの考え方は当社グループの事業と合致

### — SDGs(持続可能な開発目標)の取り組みと、それを公表した目的を聞かせてください。

当社は、エネルギー事業者として、持続可能な社会の実現に向けて貢献していく責務が



あります。創業当初は石炭を原料に都市ガスを製造していました。それが石油に代わり、今は化石燃料でCO<sub>2</sub>排出量が最も少ない天然ガスが原料です。今後も天然ガスの普及拡大を図りつつ、高効率・省エネルギー型の設備の普及を促進し、環境負荷の低減に努めていきます。また、少し先を見据え、太陽光発電やバイオマス発電など再生可能エネルギーにも取り組み始めました。さらに、中長期的な取り組みとしてCO<sub>2</sub>を排出しない水素エネルギーの実用化に向けた研究にも関わっていきたいと考えます。

こうした事業活動そのものがSDGsの考え方に合致しており、それを積極的に社外に発信し、知っていただくことは大事なことでと考えました。また、SDGsを考えることで従業員一人ひとりの業務が、いかに社会の役に立ち、会社の利益に貢献しているかを実感できれば、従業員のモチベーション向上につながるものと思います。

### — SDGsに関連した官民連携のまちづくりについて教えてください。

静岡県島田市とSDGsを先導するまちづくりに関する協定を締結しました。今後15年間にわたる事業となりますが、目的は主に2つです。ひとつは島田市の電力調達費用の削減です。もうひとつは、市役所などの公共施設に太陽光発電設備や蓄電池などを設置して発電した電気を市内で循環させることです。この事業は環境にやさしいだけでなく、地域活性化や災害に強いまちづくりにも貢献できると考えています。



静岡県富士市とも温暖化対策包括連携協定を締結しました。再生可能エネルギーの普及と拡大、新たなテクノロジーの導入により、官民連携で温室効果ガスの排出削減に取り組めます。

このような取り組みを、他の自治体や地域などへも拡大していきたいと思っています。

### 地域貢献を通じてさらなる企業価値の向上を図ってまいります

#### 一 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

110年にわたり、地域のくらしを支えるためのガス事業に取り組んでまいりました。2016年には電力事業に参入し、以降もエネルギーを中心としたくらしに関する新たなサービスを提供し続けています。今後も「地域No.1ソリューション企業グループ」を目指し、人々の快適なくらしと地域の活性化、持続可能な社会の実現に向けたチャレンジを続けてまいります。

当社は株主の皆さまへの利益還元を経営の重要事項のひとつととらえ、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。その方針に基づき、2020年度中間配当金は、1株につき8.5円といたしました。また、年間配当金は、1株につき17円とする予定です。

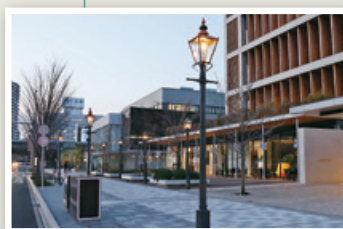
株主の皆さまには、引き続きのご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 今期の主な出来事

2020年



- 3月
- LNG船受入累計300隻達成
  - 静岡ガス本社前街路・ガス灯全面点灯

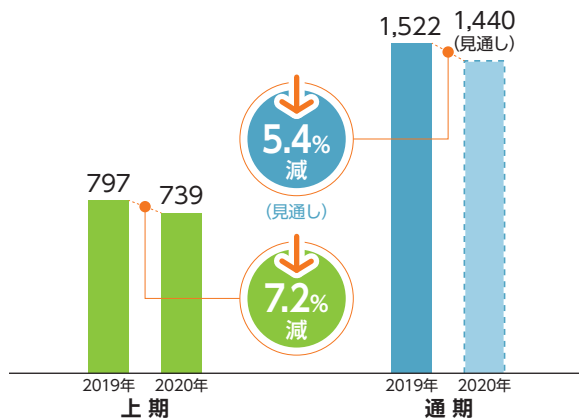


- 子育てサポート企業「プラチナくるみん」認定
- 4月
- SHIZGASでんきのお客さま5万件達成
  - 創立110周年(16日)
  - 島田市とSDGsを先導するまちづくり基本協定締結
- 7月
- エネリアショールーム柿田川リフレッシュオープン
  - 創立110周年記念事業トークイベント「BRIDGE SHIZUOKA」スタート
  - 富士市と温暖化対策包括連携協定締結

■ ガス販売量 (個別) (単位:百万m<sup>3</sup>(45MJ))

Point  
1

2020年  
上期  
**7億39**百万m<sup>3</sup>



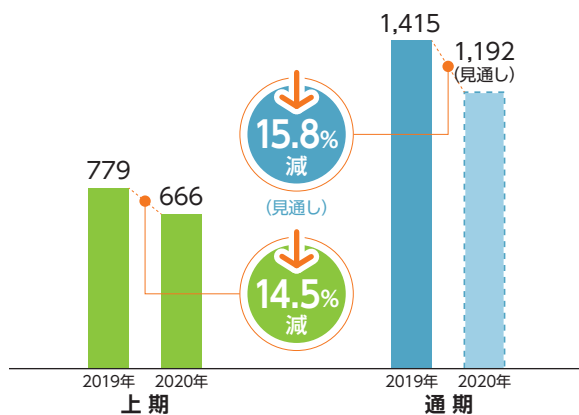
年間ガス販売量

|     | 2019年 | 2020年<br>見通し | 前年比<br>(%) |
|-----|-------|--------------|------------|
| 卸 売 | 580   | <b>560</b>   | 96.5       |
| 大 □ | 782   | <b>724</b>   | 92.6       |
| 小 □ | 160   | <b>156</b>   | 97.5       |
| 合 計 | 1,522 | <b>1,440</b> | 94.6       |

■ 売上高 (単位:億円)

Point  
2

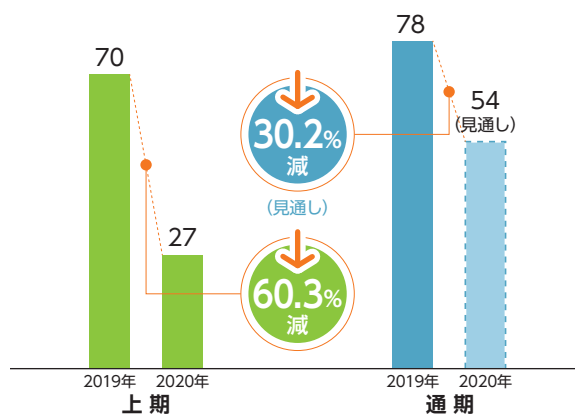
2020年  
上期  
**666**億円



■ 営業利益 (単位:億円)

Point  
3

2020年  
上期  
**27**億円



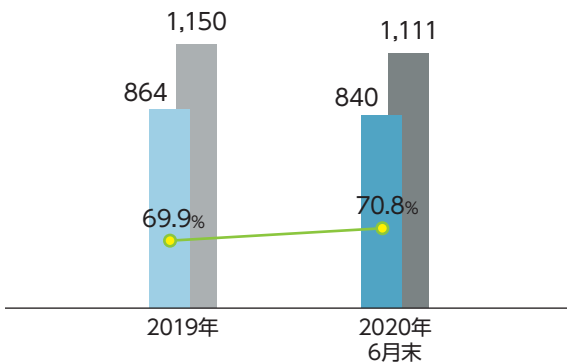
※2020年通期見通しは、為替レート110円/ドル (8月以降)、原油価格 (全日本CIF) 45ドル/bbl (8月以降) の想定です。

# Point

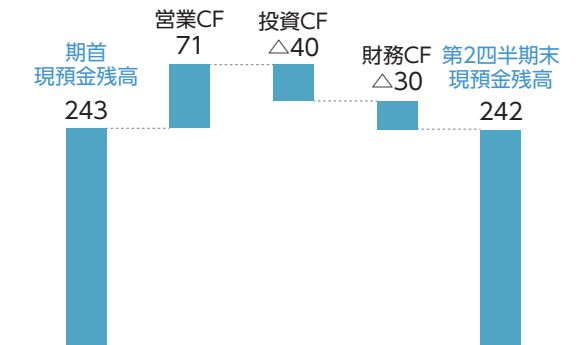
- 1 ガス販売量は、新型コロナウイルス感染症の影響等で産業用、業務用のお客さま向け販売が落ち込んだことを主因に、前年同期に比べ7.2%減少しました。
- 2 売上高は、ガス販売量の減少に加え、原料費調整制度によるガス販売単価の下方調整等により、前年同期に比べ14.5%減少の666億円となりました。
- 3 営業利益は、売上高の減少や配船調整引当金の計上等により、前年同期に比べ60.3%減少の27億円となりました。

## ■ 総資産・純資産 (単位:億円)

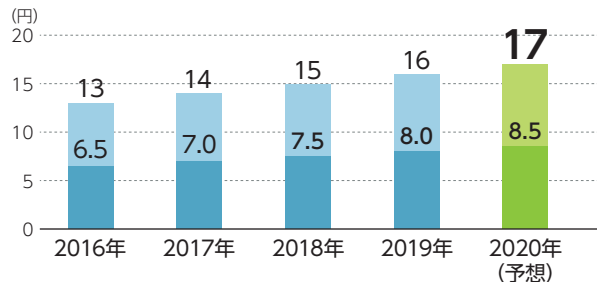
■ 総資産 ■ 純資産 ● 自己資本比率



## ■ キャッシュ・フロー (単位:億円)



## ■ 配当金の推移



**配当方針** 業績、株主資本配当率(DOE)等を勘案し、安定的かつ継続的に株主さまへの還元を充実していきます。



詳しい情報は静岡ガスのIRページへ

<https://ir.shizuokagas.co.jp/ja/ir/Top.html>

静岡ガス IR

検索

スマートフォンでもご覧いただけます➡



## 地域社会の発展に寄与する 企業グループへ

当社は「地域社会の発展に寄与するため」という企業理念を掲げ、1910年の創立以来、ガスを中心としたエネルギーの製造・供給を軸に、地域の皆さまとともに歩んでまいりました。近年は、環境負荷を抑えた新たなエネルギーや技術の導入、くらしをより豊かにする幅広いサービスの提供、海外展開にも力を入れ、お客さまのお困りごとを解決する「地域No.1ソリューション企業グループ」を目指しています。

グローバル化の進展や環境問題の深刻化で、企業に求められる役割は時代とともに変わりつつあります。当社グループは持続可能な社会の実現に向け、SDGsの17目標のうち、以下の9目標を特に重点を置くものとして位置づけ、様々な事業活動を通じて社会課題の解決を図るとともに、SDGsの達成に貢献していきます。



## 静岡ガスグループの9つの目標

### エネルギー

国内外で安定、かつ高品質なクリーンエネルギーの普及・拡大を進めます



### テクノロジー

新技術で、環境・経済性・利便性を高いレベルで実現する新たな仕組みをつくります



### ひと・地域

人を育て、地域の発展に貢献します



静岡ガスグループのSDGsに関する取り組みは、右記Webサイトを参照ください ➡



# SDGs達成に向けた行政との連携

取り組み  
1

## 静岡県島田市とSDGsを先導するまちづくり協定締結



左から岸田静岡ガス社長、染谷島田市長、新家島田ガス社長、松本静岡ガス&パワー社長

当社グループは、4月に静岡県島田市と「SDGsを先導し持続可能なまちづくりを推進する電力供給等業務に関する基本協定」を締結、具体的な取り組みについて協議を重ね、7月に正式協定を締結しました。

島田市の電力調達費用削減と再生可能エネルギー利用促進を目的に、市役所などの公共施設に15年間にわたり電力を供給するほか、太陽光発電設備を設置し、市内48か所の公共施設の消費電力の約1割を太陽光発電でまかなうことを目指します。

また、一部公共施設に蓄電池を設置し停電時でも電気を使用できる環境を提供するほか、2022年完成予定の市役所新庁舎に電気自動車、充電器を設置するなどし、環境性だけでなく、災害に強いまちづくりにも取り組んでいきます。

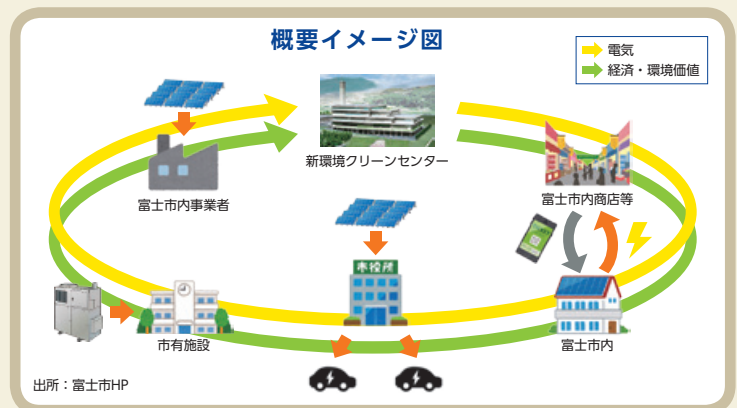
取り組み  
2

## 静岡県富士市と温暖化対策包括連携協定締結

当社グループは、7月に日本ファシリティ・ソリューション株式会社と共同で、静岡県富士市と「富士市公共施設温暖化対策への協力と連携に関する包括連携協定」を締結しました。

当社グループは、ごみ焼却から選別、再生までを一体で手掛ける富士市新環境クリーンセンター（10月稼働予定）で発電する電力を買い取り、市の公共施設に供給します。また、市内にある当社グループの発電所を活用して電力の地産地消に取り組みます。

「SDGs未来都市」に選定された富士市は2030年度に2013年度比で温室効果ガス排出量40%削減を目指しており、官民連携で達成に向けて取り組んでいきます。



<https://www.shizuokagas.co.jp/about/sdgs/index.html>



## 取締役からのメッセージ

### ■ 社外取締役

ひらの はじめ  
平野 肇



#### 略歴

1979年、三菱商事株式会社入社。約40年にわたり、エネルギー関連事業に従事し、その間、シンガポール(1986~1990年)、インドネシア(1997~2000年)の海外勤務を経験。2010年に同社の執行役員石油事業本部長に就任し、以後、執行役員天然ガス事業本部副本部長、常務執行役員天然ガス事業本部長、エネルギー事業グループCOO(石油・ガス探鉱開発事業、天然ガス事業関係)兼天然ガス事業本部長、エネルギー事業グループCEOを歴任し、2018年に顧問に就任。当社の社外取締役には2019年3月に就任。現在は、三菱商事株式会社の常勤監査役として、同社の経営の一翼を担っている。

趣味はスポーツ全般。学生時代はホッケー、社会人となってからはゴルフに熱中。リフレッシュと体力維持を兼ねて、1日1万歩を目標にウォーキングにも励んでいる。

### ■ 静岡に対する「誇り」と、 「地域のために」という「強い自覚」を持つ企業

三菱商事で約40年にわたってエネルギー畑に従事していた関係上、古くから電力会社、ガス会社とお付き合いがあり、もちろん静岡ガスとも無縁ではありませんでした。多くの公益企業を見てきたなかで静岡ガスは、地元静岡に対する誇りと、「静岡のために自分たちが存在するのだ」という強い自覚を持つ企業だと感じます。

社外取締役としての私の役割は、経営の意思決定プロセスにおける健全性の担保や、グローバルスタンダードとの乖離がないかなどのチェックです。また、静岡ガスの長期的な事業ポートフォリオの構築についても、エネルギーの専門家として私に最も期待されているところだと思います。将来、エネルギーのなかでガスがどのような位置づけとなるのか、あるいはガス以外のエネルギー事業の展開など、国内外の動向を注視しながら一緒に解決策を探っていく所存です。

### ■ お客さまとの強い信頼関係が 今後の事業展開のアドバンテージに

静岡ガスはお客さまからの信頼が非常に厚い企業であり、その信頼は、目指す姿である「地域No.1ソリューション企業グループ」を実現するためには不可欠な要件です。そのうえで今後の取り組みでキーとなるのは、「安心・安全」「地元回帰」「デジタル化」だと考えます。南海トラフ地震や、地球温暖化によって頻発する自然災害への対応、人と人、人と企業をつなぐことによる地域の活性化、デジタル化による業務の効率化とサービスの利便性の向上などに、積極的に取り組む必要があると考えます。

今年、新型コロナウイルス感染症の問題が起り、今後はこのウイルスとの共存が余儀なくされます。上記目指す姿の実現に向けた取り組みには、コロナ禍を受けてさらなるスピード感が求められることとなります。この大きな環境変化のなか、よりくらしやすい静岡を実現するために静岡ガスができることを、経営陣や現場従業員の方々とともに考えていきたいと思ひます。

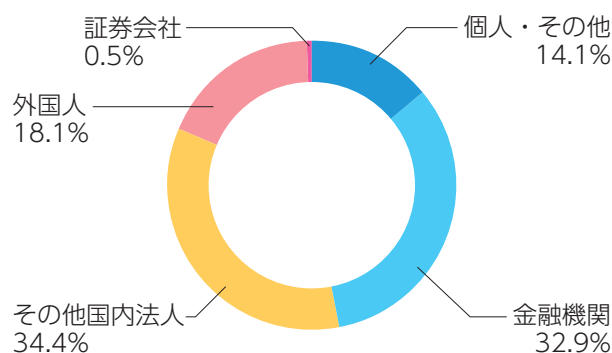
## 会社概要

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 会 社 名 | 静岡ガス株式会社          |
| 設 立   | 1910年(明治43年)4月16日 |
| 資 本 金 | 6,279百万円          |

## 株式の状況

|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 240,000,000株 |
| 発行済株式の総数 | 76,192,950株  |
| 株 主 数    | 3,190名       |

## 所有者別株式分布状況



※自己株式は個人・その他に含む

## 取締役および監査役

|         |         |        |  |
|---------|---------|--------|--|
| 代表取締役会長 | 戸野谷 宏   |        |  |
| 代表取締役   | 岸田 裕之   | 遠藤 正和  |  |
| 取締役     | 杉山 昭弘   | 小杉 充伸  |  |
|         | 野末 寿一*  | 中西 勝則* |  |
|         | 加藤 百合子* | 平野 肇*  |  |
| 常勤監査役   | 飯田 晃司   |        |  |
| 監査役     | 丸野 孝一** | 中井 元** |  |
|         | 谷津 良明** |        |  |

\*は社外取締役です。  
 \*\*は社外監査役です。

## 執行役員

|        |       |       |  |
|--------|-------|-------|--|
| 社長執行役員 | 岸田 裕之 |       |  |
| 専務執行役員 | 遠藤 正和 |       |  |
| 常務執行役員 | 杉山 昭弘 | 小杉 充伸 |  |
|        | 中井 俊裕 | 村井 陽一 |  |
| 執行役員   | 町野 文重 | 吉兼 正哲 |  |
|        | 杉山 武靖 | 金田 裕孝 |  |
|        | 良知 浩  | 内藤 貴康 |  |

## Withコロナ時代の地域貢献

コロナ禍でも従業員一人ひとりが地域のためにできることを考え、行動しました。

### ● ガス管を使ったフェイスシールド寄贈

医療現場で関係者の安全を守るフェイスシールドの不足が深刻な状況になっていることを知った当社グループ従業員。地域のために何ができるかを考え、端材となったガス管を使ったフェイスシールドを発案し、医療機関や行政に寄贈しました。



### ● お客さま応援ランチ

コロナ禍で街から人が消え、苦しい経営を強いられる飲食店のために何かできることはないかと思案した営業担当者。当社のガスをご利用の飲食店からテイクアウト弁当を注文するプロジェクト「お客さま応援ランチ」を発案しました。街が明るさを取り戻すまで、微力ながら当社も応援していきます。



静岡ガスは2020年4月16日に  
創立110周年を迎えました。



110の数字は、未来へ進む上向きの矢印をモチーフに、従業員それぞれが炎を燃やすように、これからも新しいチャレンジをして伸びていく、そんな精神を表現しました。赤とオレンジのグラデーションは、情熱、エネルギー、あたたかさをイメージしています。

静岡の未来を共に考える  
連続トークイベント開催！



7月3日にエネルギーショールーム静岡  
で「街のためにできること」をテーマに  
トークイベントを開催しました。

今後も静岡を盛り  
上げるために  
開催します。



### 2020年度株主さま施設見学会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大による影響を踏まえ、ご参加いただく株主の皆さまの健康・安全面を考慮し、誠に残念ではございますが、2020年度株主さま施設見学会を中止とさせていただきます。何卒ご理解、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

### 株主メモ

|         |                                                                                                                                                           |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業年度    | 1月1日から12月31日まで                                                                                                                                            |
| 定時株主総会  | 3月                                                                                                                                                        |
| 基準日     | 定時株主総会・期末配当 12月31日<br>中間配当 6月30日                                                                                                                          |
| 株主名簿管理人 | みずほ信託銀行株式会社<br>〒103-8670<br>東京都中央区八重洲一丁目2番1号                                                                                                              |
| 郵便物送付先  | みずほ信託銀行 証券代行部<br>〒168-8507<br>東京都杉並区和泉二丁目8番4号                                                                                                             |
| 電話照会先   | ☎0120-288-324(フリーダイヤル)                                                                                                                                    |
| 公告の方法   | 電子公告により公告します。<br>( <a href="https://www.shizuokagas.co.jp/">https://www.shizuokagas.co.jp/</a> )<br>*ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 |
| 1単元の株式数 | 100株                                                                                                                                                      |
| 証券コード   | 9543                                                                                                                                                      |

### ●住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主さまが口座を開設されている証券会社にお申し出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座を開設された株主さまは、みずほ信託銀行(フリーダイヤル:0120-288-324)にお申し出ください。

### ●未払配当金のお受取先について

みずほ信託銀行およびみずほ銀行の本店・全国各支店にてお取り扱いいたします。(みずほ証券では、取り次ぎのみとなります。)

### ●その他のお問い合わせ

静岡ガス 総務人事部 総務担当  
☎054-284-4153

くらしを考え、明日をつくる。

**SHIZGAS**  
静岡ガス

静岡ガス株式会社

静岡市駿河区八幡一丁目5番38号  
<https://www.shizuokagas.co.jp/>

